

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 1 年 12 月 26 日 (2019.12.26)

【公表番号】特表 2018-524683 (P2018-524683A)
 【公表日】平成 30 年 8 月 30 日 (2018.8.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-033
 【出願番号】特願 2017-562700 (P2017-562700)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)
 H 0 4 W 4/24 (2009.01)
 H 0 4 M 1/00 (2006.01)
 H 0 4 M 11/00 (2006.01)
 H 0 4 W 88/18 (2009.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 5 0 L
 H 0 4 W 4/24
 H 0 4 M 1/00 R
 H 0 4 M 11/00 3 0 2
 H 0 4 W 88/18

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和 1 年 11 月 18 日 (2019.11.18)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 6 6
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 6 6 】

レート調整済みメディアサーバ 4 6 0 は、クライアントデバイス 1 2 0 からデータネットワークを通じてユーザメディア要求を受信してもよく、レート調整済みメディアサーバ 4 6 0 は、データネットワークに関してレート調整される。レート調整済みメディアサーバ 4 6 0 は、ユーザメディア要求に応答してメディア項目をクライアントデバイス 1 2 0 に送信し、ユーザメディア要求に対応するユーザメディア要求ログエントリをユーザメディア要求記録に記憶してもよい。ユーザメディア要求記録は、複数のメディア要求記録とともにメディアアクセス記録レポジトリ 4 7 5 に記憶してもよく、メディアアクセス記録レポジトリ 4 7 5 を、レート調整セキュリティコンポーネント 4 7 0 が、定期的に、継続的にまたは断続的に分析して、レート調整ポリシーおよび割当量の両方または一方がクライアントデバイスによって違反されたかどうかを決定する。ユーザメディア要求記録は、ユーザアカウント固有 URL またはユーザメディア要求のネットワーク送信用のヘッダなど、要求とともに含まれるユーザに関する識別情報に基づいて、ユーザを識別することができる。レート調整セキュリティコンポーネント 4 7 0 は、ユーザメディア要求記録に基づいて、レート調整済みメディアサーバ 4 6 0 に対するユーザメディア要求がレート調整ウォレット 3 7 5 におけるユーザアカウントに関するデータアクセス割当量を超過したと決定することができる。そのため、レート調整セキュリティコンポーネント 4 7 0 は、ユーザメディア要求がレート調整ウォレット 3 7 5 におけるユーザアカウントに関するデータアクセス割当量を超過したとの決定に応答して、ネットワークサービス 1 7 0 へのレート調整済みアクセスを該ユーザアクセスが受信することを禁止することができる。これにより、その後、該ユーザアカウント、ひいては該ユーザアカウントに関連付けられているクライアントデバイス 1 2 0 が将来レート調整済みサーバ 1 5 0 を使用することが防止さ

れてもよく、それにより、ネットワークサービス 170 へのレート調整済みアクセスを受信することをユーザが防止されてもよい。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0131

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0131】

コンピュータに実装された方法は、レート調整済みメディアサーバが、クライアントデバイスからデータネットワークを通じてユーザメディア要求を受信するステップと、ユーザメディア要求に応答して、メディア項目をクライアントデバイスに送信するステップと、ユーザメディア要求に対応するユーザメディア要求ログエントリをユーザメディア要求記録に記憶するステップと、ユーザメディア要求記録に基づいて、レート調整済みメディアサーバに対するユーザメディア要求が、レート調整ウォレットにおけるユーザアカウントに関するデータアクセス割当量を超過したことを決定するステップと、ユーザメディア要求がレート調整ウォレットにおけるユーザアカウントに関するデータアクセス割当量を超過したことの決定に応答して、ユーザアカウントがネットワークサービスへのレート調整済みアクセスを受信することを禁止するステップと、をさらに備え得る。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータに実装された方法であって、

ネットワークサービスが、クライアントデバイスからデータネットワークを通じてユーザ要求を受信することであって、前記ネットワークサービスは前記クライアントデバイスに対し前記データネットワークに関してレート調整されている、受信するステップと、

前記ユーザ要求に関するユーザアカウントを決定するステップと、

前記ユーザアカウントに関するレート調整ウォレットにアクセスするステップであって、前記レート調整ウォレットは、前記クライアントデバイスと関連付けられたレート調整ポリシーを含み、該レート調整ポリシーは、ユーザが、無制約のレート調整済みアクセス、レート調整されていないアクセス、または特定の制限、追加もしくは他の仕様付きのレート調整済みアクセスを受けるべきであると定義する、アクセスするステップと、

前記レート調整ウォレットに基づいて前記ユーザ要求に応答するステップと、を備える、コンピュータ実装方法。

【請求項 2】

前記クライアントデバイスに対してレート調整されている前記ネットワークサービスは、前記クライアントデバイスに対し前記データネットワークに関してゼロレート化されているネットワークサービスを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ネットワークサービスは、それを通じて前記ユーザ要求が受信される前記データネットワークを含む複数のデータネットワークに関してレート調整され、前記ユーザアカウントに関する前記レート調整ウォレットは、それを通じて前記ユーザ要求が受信される前記データネットワークに対して固有である、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ユーザ要求は少なくともデータアクセス要求を含み、前記データアクセス要求はデ

ータアクセス要求タイプに対応し、前記レート調整ウォレットは前記データアクセス要求タイプに関するデータアクセス割当量を定義し、

前記方法は、

前記データアクセス割当量が前記データアクセス要求タイプに関して残りの割当量を含むかどうかを決定するステップと、

前記データアクセス割当量が前記データアクセス要求タイプに関して残りの割当量を含む場合、前記データアクセス要求を実行するステップと、

前記データアクセス割当量は前記データアクセス要求タイプに関して残りの割当量を含む場合、前記データアクセス割当量を減少させるステップと、をさらに備える、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記ユーザ要求はページの取り出しを求めるものであり、前記ページは 1 以上のメディア項目を参照し、

前記方法は、

前記レート調整ウォレットに応じて前記 1 以上のメディア項目に関するメディア品質を決定するステップと、

前記レート調整ウォレットに応じた前記決定に基づいて、前記 1 以上のメディア項目を決定された前記メディア品質で前記クライアントデバイスに送信するステップと、をさらに備える、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

前記ページは前記ユーザが前記レート調整ウォレットに関するデータアクセス割当量を使用して前記 1 以上のメディア項目を第 2 のメディア品質で受信することを選択できるようにし、前記第 2 のメディア品質は決定された前記メディア品質よりも高い品質であり、

前記方法は、

高品質メディア項目要求を、前記クライアントデバイスから受信するステップであって、前記高品質メディア項目要求は、前記 1 以上のメディア項目のうちのある特定のメディア項目を求めるものである、受信するステップと、

前記高品質メディア項目要求の受信に回答して、前記メディア項目を前記第 2 のメディア品質で前記クライアントデバイスに送信するステップと、

前記メディア項目を前記第 2 のメディア品質で前記クライアントデバイスに送信したことに回答して、前記レート調整ウォレットに関する前記データアクセス割当量を減少させるステップと、をさらに備える、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ユーザ要求はページの取り出しを求めるものであり、前記ページは 1 以上の画像項目を参照し、

前記方法は、

前記ネットワークサービスへのレート調整済みアクセスを受信することのみを前記ユーザアカウントが認可されていることを前記レート調整ウォレットが示すことを決定するステップであって、レート調整済みアクセスでは、画像が除かれる、決定するステップと、

前記 1 以上の画像項目を除いて前記クライアントデバイスに前記ページを送信するステップと、をさらに備え、前記クライアントデバイスに前記ページを送信するステップは、前記データネットワークを通じた前記ネットワークサービスへのレート調整済みアクセスを受信することのみを前記ユーザアカウントが認可されていることに基づいて、前記 1 以上の画像項目を除外し、前記レート調整済みアクセスでは画像が除かれる、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記ユーザ要求はページの取り出しを求めるものであり、

前記方法は、

前記ページを宣伝用バナー画像とともに表示すべきであることを前記レート調整ウォレットが示すことを決定するステップと、

前記ページを前記宣伝用バナー画像とともに前記クライアントデバイスに送信するステップと、をさらに備え、前記クライアントデバイスに送信される前記ページは、前記ページが前記宣伝用バナー画像とともに表示されるべきであると前記レート調整ウォレットが示すことの前記決定に基づいて、前記宣伝用バナー画像を組み込む、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

レート調整済みメディアサーバが、前記クライアントデバイスから前記データネットワークを通じてユーザメディア要求を受信するステップと、

前記ユーザメディア要求に応答して、メディア項目を前記クライアントデバイスに送信するステップと、

前記ユーザメディア要求に対応するユーザメディア要求ログエントリをユーザメディア要求記録に記憶するステップと、

前記ユーザメディア要求記録に基づいて、前記レート調整済みメディアサーバに対する前記ユーザメディア要求が、前記レート調整ウォレットにおける前記ユーザアカウントに関するデータアクセス割当量を超過したことを決定するステップと、

前記ユーザメディア要求が前記レート調整ウォレットにおける前記ユーザアカウントに関する前記データアクセス割当量を超過したことの決定に応答して、前記ユーザアカウントが前記ネットワークサービスへのレート調整済みアクセスを受信することを禁止するステップと、をさらに備える、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

実行されたときに、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の方法を実施するように動作可能なソフトウェアを具体化する、1 以上のコンピュータ可読非一時的記憶媒体。

【請求項 11】

1 以上のプロセッサと、前記プロセッサに結合され、前記プロセッサによって実行可能な命令を備える少なくとも 1 つのメモリとを備えるシステムであって、前記プロセッサは、前記命令を実行するときに、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の方法を実施するように動作可能である、システム。

【請求項 12】

データ処理システム上で実行されたときに、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の方法を実施するように動作可能である、コンピュータ可読非一時的記憶媒体。